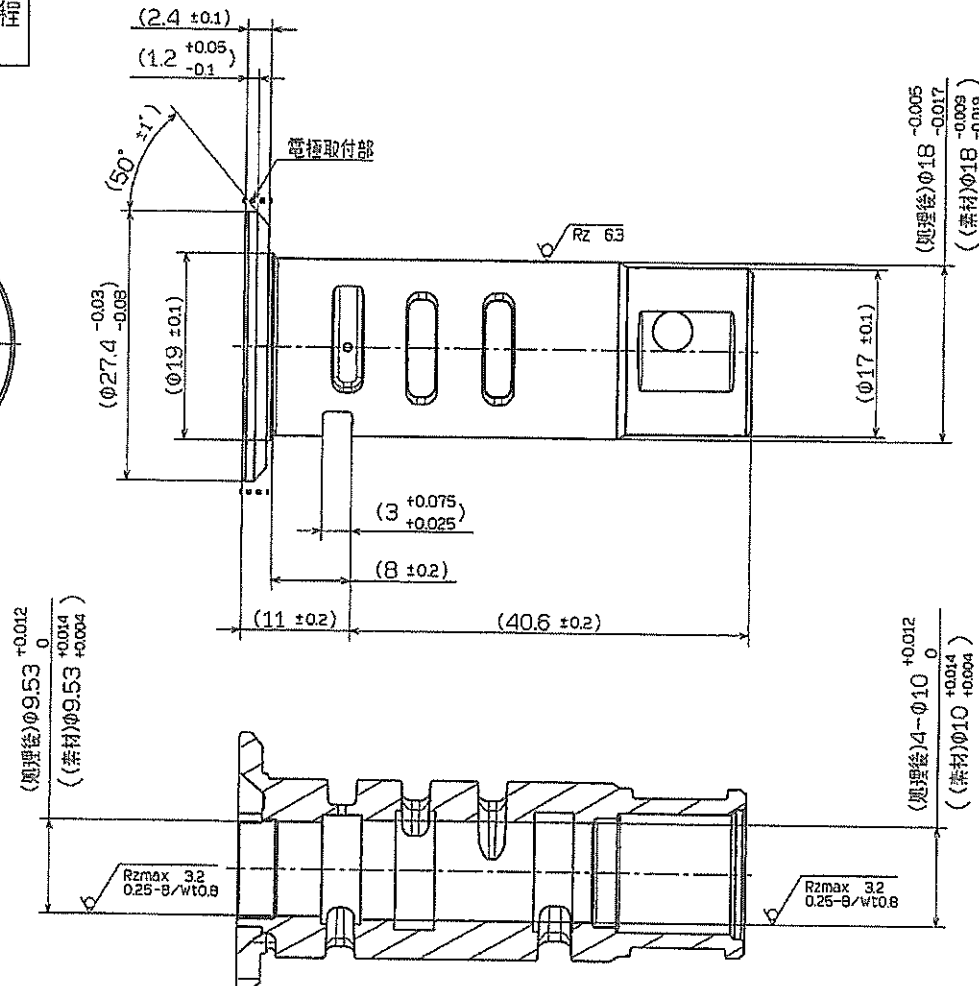
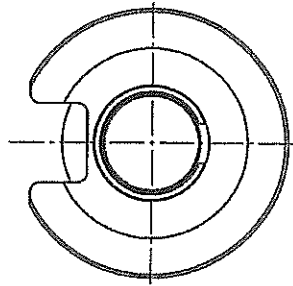


陽極酸化皮膜処理工程
(アルマイト)

4-3



注記

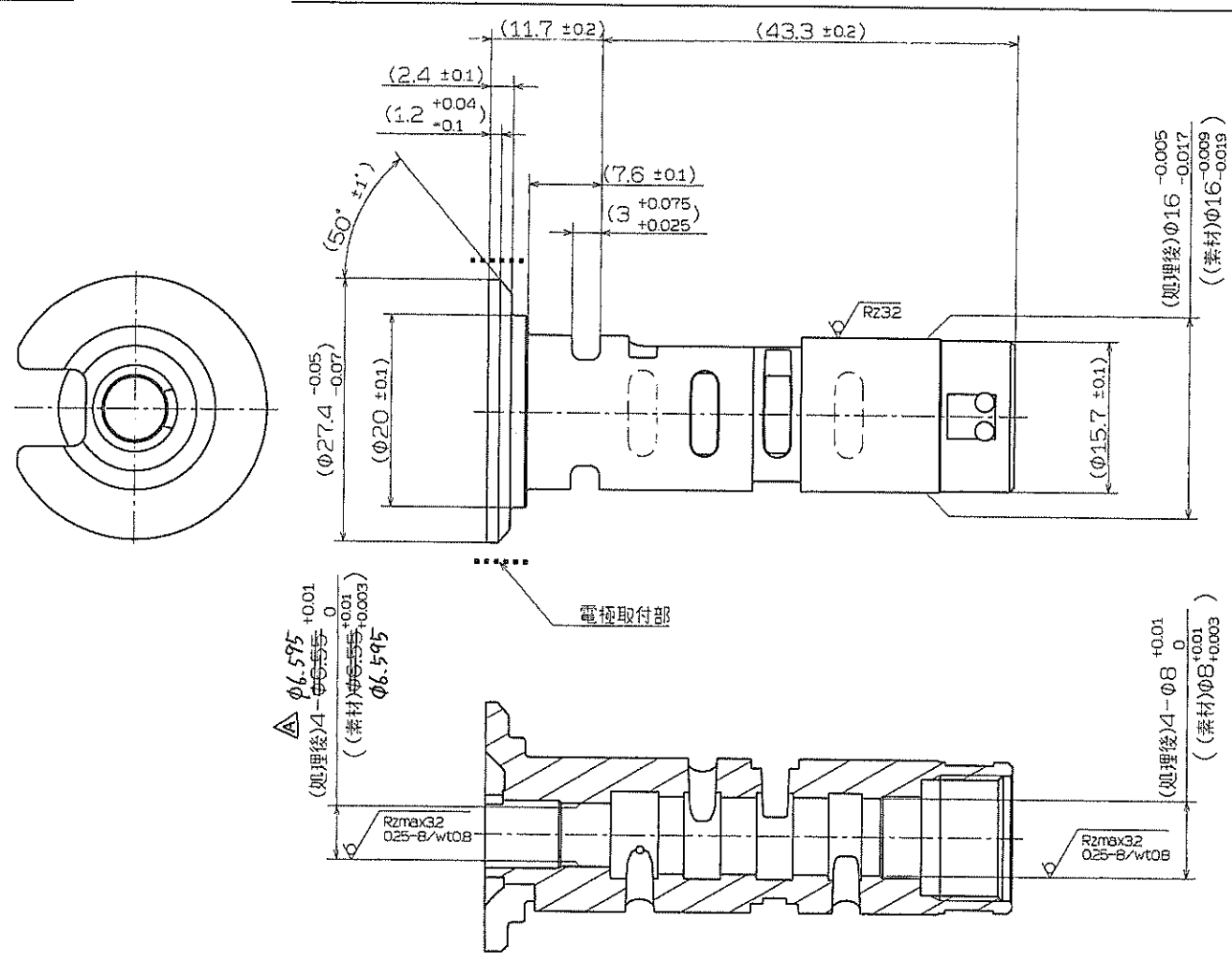
- 前工程は、FZC-9263-16-2とする。
- 陽極酸化皮膜処理(硫酸アルマイト)のこと。
▽皮膜厚さ:2~4 μm
▽硬さ:270HV0.005 以上
ただし、同一の条件で処理時間を増した、膜厚8 μm 以上のダメージにて測定
もしくは
270HV(3mN) 以上
膜厚2~4 μm の現品にて測定
- 図中の寸法および面粗度を処理後満足していること。
- 処理の際、各部に傷をつけないこと。
特に外径 $\phi 18 \pm 0.017$ および内径 $\phi 10 \pm 0.012$ 、 $\phi 9.53 \pm 0.012$ の部分は注意すること。
- 電極取付部($\phi 27.4 \pm 0.03$)に有害な傷をつけないよう、取扱いに注意すること。
- 乾燥後、黒品残等異物付着なきこと。
- 処理による色むらなどの不良限界は、別途限度見本にて規定する。
- 図中のRZはJIS B 0601:2001の定義に従う。
- 環境負荷物質管理規定「CH0001G」の使用禁止・制限規定を遵守すること。

公差のない面取りCまたは丸みRは以下に示す		公差のない角部		硬さ			承認 河原 2018.10.10	調査 土野 2018.10.9	設計 江末 2018.10.9	検 因 園 2018.10.9	換 因 園 2018.10.9	区 分 名 称 江末 2018.10.9	工 程 名 称 (陽極酸化皮膜処理)	材 質 (ADC12-T5)
CまたはR	範囲	CまたはR	範囲	種類	中	種								
0.2	0.15~0.3	0.8	0.4~1.2	普通寸法差(削り加工)			尺 比 2:1	納入 生 製 番	治 番 工 号	現 番 格 号	現 番 格 号	スリーブ、アルマイト	FZC-9263-16-3	
0.3	0.2~0.5	1	0.6~1.5											
0.4	0.2~0.7	1.2	0.7~1.7											
0.5	0.3~1.0	1.5	1.0~2.0											
0.6	0.3~2.2	2	1.5~2.5											
CまたはRの0.001以下、表面の場合、最小値0.05				6以上	0.05	0.1								0.2
普通規格公差				30	0.1	0.2	0.5							
JIS B 0419 - K				30 ~ 120	0.15	0.3	0.8							
指示のない角部の公差は±1°とする				120 ~ 315	0.2	0.5	1.2							
				315 ~ 1000	0.3	0.8	2.0							

本図は弊社の書面による同意なく第三者への開示をおこなっておりません

陽極酸化皮膜処理工程
(アルマイト)

4-3



注記

- 前工程は、FZC-9184-16-2とする。
- 陽極酸化皮膜処理(硫酸アルマイト)のごと
皮膜厚さ:2~4 μm
硬さ:270HV0.005 以上
ただし、同一の条件で処理時間を増した、
膜厚8 μm以上のダメージにて測定
もしくは
270HV(3mN) 以上
膜厚2~4 μmの現品にて測定
- 図中の寸法および面粗度を処理後満足していること。
- 処理の際、各部に傷をつけないこと。⚠
特に外径 $\phi 16_{-0.017}^{-0.005}$ および内径 $\phi 8_{0}^{+0.01}$ 、 $\phi 6.595_{0}^{+0.01}$
の部分には注意すること。
- 電極取り付け部($\phi 27.4_{-0.07}^{-0.05}$)に有害な傷をつけないよう、
取扱いに注意すること。
- 乾燥後、薬品残り等の異物付着なきこと。
- 処理による色むらなどの不良限界は、
別途限度見本にて規定する。
- 図中のRZはJIS B 0601:2001の定義に従う。
- 環境負荷物質管理規定「CH0001G」の使用禁止・
制限規定を遵守すること。

△	公差のない面取りCまたは丸めRは以下に示す	公差のない角部	硬さ			承認	調査	検査	区分	工程名	材質													
			単位	範囲	単位							範囲	単位	範囲										
△	0.2	0.15	0.3	0.8	0.4	1.2	普通寸法差(削り加工)	2:1	設計	河原	装	鏡波	2011.12.22	名	スリーブ、アルマイト									
△	0.3	0.2	0.5	1	0.6	1.5																		
△	0.4	0.2	0.7	1.2	0.7	1.7																		
△	0.5	0.3	1.0	1.5	1.0	2.0																		
△	0.6	0.3	1.2	2	1.5	2.5																		
△ ^{X2}	CまたはRの0.00以下、表面の場合、最小値は0.05	6HIT			0.05	0.1	0.2	指示のない平面の平面度は0.05とする	承認	河原	関	現	2011.12.23	番	FZC-9184-16-3-A									
符号	D2寸法見直し	12.1.27	担当	調査	承認	30	120									0.15	0.3	0.8	315	315	1000	0.3	0.8	2.0

本図は弊社の書面による同意なく第三者への開示をおこなっておりません